

～持続可能な畜産を目指して～

近年、SDGs や環境に対する関心が国内外で高まり、重要な行動規範としてあらゆる産業に浸透しつつある中、農林水産省では、「みどりの食料システム戦略」を策定するほか、畜産分野では「持続的な畜産物生産の在り方検討会」の議論の取りまとめ等が行われるなど、持続的な畜産物生産に向けた各種課題に対応していくこととしています。

そうした中、本シンポジウムでは畜産農家などによる取組に焦点を当て、温室効果ガス削減や堆肥の広域流通等に関し、それぞれが実践できることを、周りに先駆けて取組を開始している具体的な事例とともにご紹介させていただきます。

 **日 時：令和3年9月8日（水） 13時15分～17時00分**

 **方 法：ウェブ開催（参加費無料）**

基調講演

持続可能な国内畜産への提案 ～小意気におしゃれに～

（国研） 農研機構 本部企画戦略本部セグメントIV理事室 長田 隆 氏

基調講演

持続的な畜産物生産の在り方検討会中間とりまとめについて

農林水産省畜産局畜産企画課 課長補佐 松井 裕佑 氏

取組事例

畜産における環境負荷の低減及び化学肥料の低減

（一財）畜産環境整備機構畜産環境技術研究所 主任研究員 小堤 悠平 氏
嘱託研究員 畠中 哲哉 氏

取組事例

堆肥のペレット化、広域流通の推進の事例報告 ～先行事例のヒアリング調査より～

（株）アーセック 代表取締役 三嶋 大介 氏

取組事例

肥育牛のアミノ酸バランス飼料の給与事例紹介

（国研）農研機構 畜産研究部門食肉用家畜研究領域 神谷 充 氏
（株）前田牧場 取締役 齋藤 順子 氏

 申込方法：農林水産省HPからお申込下さい。

 URL：<https://www.maff.go.jp/j/chikusan/kankyo/taisaku/sympo.html>

 お問い合わせ：農林水産省 畜産局 畜産振興課 川島・早坂・越智（TEL 03-6744-7189）



主催：農林水産省・（一財）畜産環境整備機構・（国研）農研機構

シンポジウムスケジュール（予定）

13:15	開会挨拶
13:30	講演① 持続可能な国内畜産への提案 ～小意気におしゃれに～
13:50	講演② 持続的な畜産物生産の在り方検討会中間とりまとめについて
14:05	講演③ 畜産における環境負荷の低減及び化学肥料の低減
14:35	講演④ 堆肥のペレット化、広域流通の推進の事例報告 ～先行事例のヒアリング調査より～
～休憩（15分）～	
15:20	講演⑤ 肥育牛のアミノ酸バランス飼料の給与事例紹介
15:40	質疑応答 チャット機能を活用し、質疑応答を行う予定です。
17:00	閉会

◇参加の流れと留意事項◇

- シンポジウム参加URLやパスワードの転送やSNSでの公開は、行わないでください。

Step1 応募フォームから参加申込してください。

視聴端末毎にお申込ください。

一つの端末で複数人で視聴する場合は、代表者1名のお申込で構いません。



Step2 お申込者宛てにシンポジウムに関するご案内がメールで届きます。

Step2-1 Zoomへのアクセスに不安がある方を対象に、事前接続テストを行う予定です。
詳しくは、Step2のメールでお知らせいたします。

Step3 【当日】開始時間になりましたら、URLをクリックして参加してください。